

研文社のご紹介

研文社は、印刷業界における持続可能な社会の実現に向けた「環境配慮型印刷」を推進し、「CO2排出量削減」の社会課題に取り組みます

私たち研文社は2021年、創立75周年を迎えました。これまで印刷をメインにお客さまのマーケティング支援をお手伝いさせていただいており、創業時から三井住友銀行様とダイハツ工業様とのお取引を継続いただいております。

特にダイハツ工業様においてはTear1企業として、カタログ・マニュアル制作を長年トータル的に担当させていただいております。



～ 弊社工場の印刷物に表示可能な環境系マーク～

FSCマーク



適正に管理された森林から切り出された木材や その他管理された原材料を利用して作られた製品であることを証明する国際的な認証制度です。

グリーンプリンティングマーク (GP)



GP工場 認定制度で認定された工場が製造し、用紙、インキ、製本 等が環境配慮基準を満たした製品に付与できる環境 マークです。

植物油インキマーク



再生産可能な大豆油、ヤシ油等植物から生産や使用済みテンプラ油などの廃食用油をリサイクルした再生油で作られたインキです。

SIAA (抗菌製品技術協議会) マーク



SIAAが制定した抗菌のシンボルマークです。抗菌性、安全性、適切な表示の3つの基準を満たした製品に表示されます。

印刷物の CO₂ 排出量を「見える化」しませんか？

「環境配慮型プリント」のご紹介



株式会社 研文社

〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-2-11 大同生命南館4F
TEL : 06-6479-2121 FAX:06-6479-2131

「研文社」はSDGs実現に貢献するサービスを提供します！

私たちは、「SDGs」「カーボンニュートラル」への取り組みを通じて、持続可能な社会の実現に貢献する企業を目指します。

研文社の環境への主な取り組み



「環境優良工場」表彰

尼崎工場は2年連続「環境優良工場」表彰を受賞し、2019年は受賞社中最高位の「経済産業省商務情報政策局長賞」をいただきました。2002年に取得したISO14001に基づく環境活動を継続し、「VOC濃度測定と排出抑制」「騒音測定と発生源対策」「エネルギー使用量の把握と省エネ対策」などがレベルアップ、さらに廃インキの削減、環境情報の公開、近隣の清掃、全社一体となった取り組みが行われていることが評価されました。



「あまがさきSDGsパートナー」

兵庫県尼崎市では、SDGs達成に資する取組を行う企業や団体を、「あまがさきSDGsパートナー」として登録しています。研文社はSDGs事業への取組を推進することを宣言。2021年4月30日付で「あまがさきSDGsパートナー」に登録されました。



研文社 尼崎工場



CO2排出量ゼロ電力

尼崎市が推進する「エネルギーの地産地消※」に賛同し、市の廃棄物発電から発生する「CO2排出量ゼロ電力」を、2021年4月より尼崎工場に導入。同事業所のCO2排出量を年間約370トン削減するとともに、脱炭素社会実現に向けて第一歩を踏み出しました。

環境に配慮した印刷 グリーンプリンティング(GP)認定とは？

- 日本印刷産業連合会が認定機関となり、認定マーク(GPマーク)を表示できる制度です。
- 弊社の尼崎工場は、環境経営に積極的な印刷関連企業を認定する「グリーンプリンティング・オフセット印刷部門(以降GP)認定」を取得しました。

GPマークとは？

従来の一般的な印刷製品のマークが資材または製造工程の一部を対象にしたものに対し、「GPマーク」は資材から製造工程まで総合的に環境が配慮されていることを示すマークです。

- 1 GP認定工場への発注は、事業活動に必要な印刷サービス・印刷製品の調達において、サプライチェーンを通じたSDGsの実現に寄与することになります。
2. 印刷製品へのGPマークの表示は、調達者のSDGsに対する姿勢を示すことになり、「持続可能な消費」(つかう責任)を実践していることを表明できます。



環境に配慮した印刷の特徴とメリット

特徴① SDGsへの貢献をアピール

4つの項目に貢献します。環境報告書やWEBサイトでのアピールも可能です。



特徴② 付加価値(マーク表示可能)

カーボンオフセットに取り組む印刷会社で印刷したことを示すマークを表示し、地球温暖化への取り組みをアピール。



※ マークの内容は次ページ参照

特徴③ 素材、デザインはそのまま

デザインや紙などの素材を変えることなく印刷が出来るため、今までのイメージを損なわずお使いいただけます。

メリット

- ESG・SDGsに対する取り組みを積極的に開示することによるブランドイメージの確立
- 環境への取り組みを告知出来る
心仕との差別化を図る

2023年4月(予定) CO2排出量の「見える化」を実現

- 研文社ではCO2排出量を算定することが可能になります。カーボンゼロプリントやカーボンニュートラルのロゴマークの横にCO2排出量やオフセット量を表示することが出来ます。
- 印刷物のCO2排出量をすべてカーボンオフセットすることで、CO2排出量を実質ゼロにすることが出来ます。

メリット：従来の印刷物が「環境対応商品」へ

カーボンニュートラルを実現する「環境配慮型プリント」へ

- 印刷業界の健全な発展と社会貢献への寄与を目的として2設立された「日本サステナブル印刷協会」では、環境に配慮した印刷「環境配慮型プリント」の普及を図り、印刷業界における持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進しています。当協会員である研文社では、下記のマークを表示することができます。

カーボンゼロで稼働する工場で印刷した証し

カーボンゼロプリント



Scope1,2※のCO2排出量が実質ゼロで稼働する工場をカーボンゼロプリント工場と認定し、認定を受けた工場で印刷された製品にカーボンゼロプリントマークを表示できます

算定したCO2排出量を実質ゼロにする印刷

カーボンニュートラルプリント



印刷物のライフサイクルにおけるCO2排出量を算定し、それを有償でカーボンオフセットした印刷物には、「カーボンニュートラルプリントマーク」を表示します

※ Scope1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス) Scope2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出 Scope3：Scope1、Scope2以外の間接排出(事業者の活動に関連する他社の排出)